



企画展 浮世絵やまとなでしこ

展示期間：2026年1月27日（火）～2026年7月26日（日）

美人画の名手 伊東深水による肉筆画「通り雨」をはじめ、喜多川歌麿、葛飾北斎、歌川広重、三代豊国など、名だたる浮世絵師たちが日本の女性の優雅さ、強さ、そして内面の美しさまでを描いた江戸から昭和時代にかけての浮世絵版画作品を公開いたします。

ここに注目！

1, 当館初公開！伊東深水による肉筆画「通り雨」

伊東深水は、美人画家としても名を馳せた鎗木清方に師事し、数々の美人画の作品を生み出しました。本展で初公開する「通り雨」は、にわか雨に傘をさす一人の女性が描かれており、色香と気品のバランスが筆舌に尽くしがたい非常に魅力的な作品です。ぜひ直接その目でご覧ください。



伊東深水「通り雨」

2, 美人画だけじゃない！錚々たる浮世絵師が手掛けた、個性あふれる女性が描かれた珠玉の浮世絵！

“浮世絵に登場する女性”をテーマに56作品を公開いたします。内17作品は当館初公開。美人画だけではなく、風景画や物語絵などに登場する女性にも光を当て、当時の暮らし、文化、社会を感じていただけます。

【展示予定の絵師】

喜多川歌麿、葛飾北斎、三代豊国（国貞）、歌川広重、歌川国芳、歌川芳員、楊洲周延、月岡芳年、安達吟光、野村芳国（二代目）、尾形月耕、水野年方、梶田半古、楊斎延一、伊東深水



歌川広重「京都名所之内 祇園社雪中」

3, ルーペを使って間近でじっくりと鑑賞



当館の展示室内には柵を設けず、無料貸し出しのルーペを使って繊細な浮世絵版画の技術や細かく摺られた模様などを間近でじっくりとご鑑賞頂けます。（数に限りがございます。全て貸出中の場合はご容赦ください）

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F 大阪浮世絵美術館

※エレベーター、エスカレーター設備のないビルですので、予めご了承ください。

【開館時間】10:00～17:00（最終入館 16:30）

【休館日】年末年始（2025年12月31日～2026年1月2日）、展示替日（2026年1月26日・7月27日）

※開館時間・休館日は状況により急遽変更となる可能性がございます。詳しくはホームページをご確認ください。

【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円

<本件に関するお問い合わせ先>

TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail.<info@osaka-ukiyoe-museum.com>

<https://osaka-ukiyoe-museum.com/>